LA-5000の特長

24から9216 チャンネルの大規模録音に対応

一台のロギングサーバーで、24chから最大384chまでの録音とRDX または BD-REへの通話保存を行うことができます。 マルチDBソフトウェア(オプション)を導入すれば最大24台のロギングサーバーを同時に検索することができ、**9216(384ch×24)** チャンネルの検索、再生が可能です。
接続は、ISDN回線、アナログ局線、デジタル内線(接続できる交換機は限定されます)、アナログ内線に対応しています。

同時アクセス、すばやい通話検索・再生

音声入力ユニットに収録した通話は、ロギングサーバーのハードディスクにオンラインで保存され、最大10台までのクライアントが同時にアクセスしても、すばやい通話検索と再生を行うことができます。このオンラインデータは、記録チャンネル数とハードディスク容量に応じて、数日から数十日分の通話を保存することができます。通話データは、RDX または BD-REへ自動的にバックアップされます。バックアップされた過去のデータは、RDX または BD-REからすばやく検索し、再生することができます。

リアルタイム通話モニタリング機能(オプション)

LA-5000は、録音中の通話を他のクライントからモニターすることができます。たとえば、コールセンターのオペレーターがお客様と対応中に、その会話をスーパーバイザーがリアルタイム（※）で確認し、状況に応じた指示が可能になり効率アップに繋がります。
※実際はサーバーへのLAN転送により約3秒の遅れが生じます。

データ確保における信頼性

通話データをいったん駆動機構のない内部メモリにバッファ保存することで、万が一ロギングサーバーに障害や、または、ネットワークの障害が発生した場合でも、バッファ保存期間中に障害が復旧されれば、録音の抜けは発生しません。ロギングサーバーにおいて、さらなる信頼性の確保を行うために、電源の二重化やRAIDハードディスクを採用することができます。オプションのバックアップ機能により、ロギングサーバーがダウンした時には、NASにデータをバックアップすることができます。

ロギングサーバーデータの暗号化 オプション

LA-5000からロギングサーバーにデータを収集する際にデータの暗号化を行うオプションを用意しています。このオプションを導入すれば、サーバー上にある通話データはすべて暗号化されます。(SQL版のみ)

データを一元管理するコールライブラリソフトウェア オプション

複数のロギングサーバーの通話データをライブラリサーバーに一元管理し、長期間管理できるオプションです。
ライブラリ内データを暗号化することも可能です。

マルチDBソフトウェア オプション

最大24台のロギングサーバーをマルチに検索可能なオプションです。

ネットワーク環境に適した、システム管理機能

通話録音システムへのロギオンは、パスワードにより保護されます。システム管理者はすべてのユーザーのログオン・ログオフ履歴や再生履歴、メディア交換の履歴などを参照できます。また、あらかじめ設定されたネットワーク上のIPアドレスにシステムアラーム情報を通知することができます。

音声保存に負荷を与えないネットワークセグメント管理

音声ユニットとロギングサーバー間、ロギングサーバーと再生クライアント間は、それぞれ異なるネットワークセグメントで構成され、ネットワークに対して、音声保存による負荷を与えることがありません。

アプリケーション連携

上位アプリケーションから、録音制御と記録中の通話についてのタグ情報(数字やテキスト)付けを、LAN経由で行い、通話検索のために利用できます。
※ カスタマイズ対応については弊社までお問い合わせください。

NEC UNIVERGE 対応

UNIVERGE CERTIFIED

LA-5000は NEC UNIVEGE Ceritified 取得。
SV-8500、SV-8300との連携に対応しています。
OAIからの録音制御や、呼情報を取得し録音データへ付加することできます。

RoHS指令対応

環境保護の取り組みとして、LA-5000は RoHS指令に対応しております。

サポート体制

お客様サイトでの通話録音システムの運用サポートのために、弊社カスタマーサポートグループによる通常の電話サポート他、24時間電話サポート契約、24時間オンサイトサポート契約も用意しています。

システムラック収納例

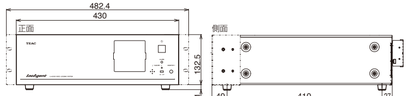
3台のLA-5000とロガー(ロギングサーバー)を、システムラックとして収納した例です。このラックなら、144人までの通話を録音可能です。

※ラックは、オプションです。

ハードウェア 仕様

LA-5000 本体 仕様

チャンネル数	24/48チャンネル、1台のロギングサーバーに最大8台のLA-5000本体を接続
内部録音バッファ	1.2GB
バックアップ時間	約83チャンネル・時間（ISDN回線STREO録音時は約20チャンネル・時間）
音声圧縮方式	標準：32kbps ADPCM オプション： GSM6.10 Audio Codec 8kHzサンプル 13kbit/sec（サーバーオプション）
録音トリガー	VOX（音声検知） LINE（電圧検知）（オプション） EXT（外部接点） コマンド（別途アプリケーションソフトウェアが必要）
入力端子	ワゴ 734-176
入力電圧範囲	−60dBV ～ +5dBV
周波数特性	300Hz~3.4kHz (+3/-6dB, AGC設定値 −15dBV, 1kHz, −22.2dBV基準)
消費電流	100V 1.0A
発熱量	50W 43kcal/h 171BTU/h
質量	約13kg
外形寸法	430(W) × 132.5(H) × 477(D) mm（コネクターカバー、突起部を除く）



背面写真

LA-5000 システム構築上の仕様

録音媒体/時間	サーバー HDD 1TBで約60,000ch・時間（32kbps ADPCM） HDD 1TBで約150,000ch・時間（GSM 6.10の時）
バックアップ記録媒体/記録容量	BD-RE 25GB： 約1,500ch・時間（32k ADPCM） RDX 1TB： 約60,000ch・時間（32k ADPCM） BD-RE 25GB： 約3,700ch・時間（GSM 6.10） RDX 1TB： 約150,000ch・時間（GSM 6.10）

※ GSM 6.10はオプションです。
※ RDXとはリムーバブルHDDの事で、Removable Disk Exchange systemの略でRDXドライブにRDXメディア(データカートリッジ)を挿入して利用するバックアップ規格です。

ハードウェア オプション

ISDN回線用インターフェースボード PRI（INS 1500）用 INS1500ボード

詳細説明はカタログ中面をご覧ください。

INS1500ボードは、INS1500回線を接続し、Bチャンネルの信号を23チャンネルの音声に変換して録音します。ISDN回線のDチャンネルの情報をもとに、録音制御信号、発着信号、電話番号を取得します。
発着信号や電話番号は、LA-5000の再生ソフトウェア上の検索項目として利用できます。

- より多くの内線を録音する必要がなく、録音チャンネルを削減しつつ、全通話録音
- ISDN回線を流れる電話番号記録により、検索を強化
- CONN信号(応答)で録音を開始、DISC信号(終話)で録音を終了、一つの通話として正確に記録

デジタル内線用アダプター EDAC（Expandable DAC）

デジタルエクステンションアダプター(EDAC)はデジタル交換機内線信号の通話録音を実現します。
デジタル内線側にパッシブに接続され、録音装置へのケーブル引き回しが簡単で設置コストが低減できます。
内線に接続された電話機の動作をモニターし、デジタル通話信号を録音装置で記録できるアナログ信号に変換します。 対応交換機：アバイヤ社 Definity、ノーザンテレコム社 Meridian、他

ソフトウェア 仕様

CallLogger MDB版 関連ソフト

コールロガー ソフトウェア PL-A8310

機能	LA-5000上で一時保存されている音声データの収集、各種システムステータスのモニター、BD-RE やRDXへの自動保存など
アラームモニター	付属する常駐型のソフトウェア。あらかじめ設定されたネットワーク上の4台までのWindowsPCにアラームメッセージを配信
動作環境	本ソフトウェアの動作するロギングサーバー： OS：Window Server 2003 / R2、Windows Server 2008 / R2 CPU：収録チャンネル・使用クライアント数・音声圧縮の有無により必要なCPUの性能が異なります。 メモリー：4GB以上 注意：データベースのパフォーマンスの制限により、通話件数を100万件以下とします。

コールプレーヤー ソフトウェア PL-A8320

機能	ロギングサーバーにネットワーク接続されたPCで動作する再生プログラム ロギングサーバーのハードディスクや保存されたメディア上の通話データを検索・再生
動作環境	本ソフトウェアが動作する再生クライアントPC： OS：Windows XP（32bit）SP3以降、Windows Vista（32bit）SP2以降、Windows7（32/64bit）SP1以降 CPU、メモリー：上記OSが快適に動作すること

Web版 コールプレーヤー ソフトウェア PL-A8330

Webサーバーにインストール、ネットワーク上のPCからWebブラウザ(Internet Explorer 6.0 以上)で、通話の検索・再生

コールライブラリ ソフトウェア PL-A8401

コールロガーが複数ある場合に通話データを長期に集中管理できるオプション
通話データを暗号化するオプションやコールライブラリ用Web版コールプレーヤーも用意

マルチDB ソフトウェア PL-A8460

コールロガーが複数ある場合に通話データをコールロガーを意識せずマルチに検索させるDBオプション
最大24台のコールロガーの通話データを1画面にて検索再生が可能

CallLogger SQL版 関連ソフト

コールロガー ソフトウェア PL-A8315

機能	データベースが堅牢な SQL Serverを使用したコールロガーソフト
アラームモニター	付属する常駐型のソフトウェア。あらかじめ設定されたネットワーク上の4台までのWindowsPCにアラームメッセージを配信
動作環境	本ソフトウェアの動作するロギングサーバー： OS：Windows Server 2008 R2 CPU：収録チャンネル・使用クライアント数・音声圧縮の有無により必要なCPUの性能が異なります。 メモリー：4GB以上 注意：データベースのパフォーマンスの制限により、通話件数を1,000万件以下とします。

暗号化オプション PL-A8360

SQL版コールロガーの通話データ暗号化するためのオプション

コールプレーヤー ソフトウェア PL-A8325

機能	SQL版コールロガー用再生ソフト ロギングサーバーのハードディスクや保存されたメディア上の通話データを検索・再生
動作環境	本ソフトウェアが動作する再生クライアントPC： OS：Windows XP（32bit）SP3以降、Windows Vista（32bit）SP2以降、Windows7（32/64bit）SP1以降 CPU、メモリー：上記OSが快適に動作すること

Web版 コールプレーヤー ソフトウェア PL-A8335

SQL版コールロガー用Web版再生ソフト

コールライブラリ ソフトウェア PL-A8402

コールロガーが複数ある場合に通話データを長期に集中管理できるオプション
通話データを暗号化するオプションやコールライブラリ用Web版コールプレーヤーも用意

マルチDB ソフトウェア PL-A8462

コールロガーが複数ある場合に通話データをコールロガーを意識せずマルチに検索させるDBオプション
最大24台のコールロガーの通話データを1画面にて検索再生が可能

共通 オプションソフト

リアルタイム通話モニター オプション PL-A9450

LAN上のクライントPCからのLA-5000で録音中の通話をリアルタイム(※)に聞き出すことができます。
モニタラインは、LA-5000本体1台につき4本を独立で操作できます。
※実際はサーバーへのLAN転送により約3秒の遅れが生じます。

アプリケーション連携 サーバーソフトウェア PL-A9340

上位アプリケーションから録音の開始、情報の付加が可能

フリーシーティング ログオンソフトウェア PL-A9380

オペレーターのID入力により、コールプレーヤーで通話をオペレーター IDで検索可能

再生ソフト用オプション

再生速度変更、通話統計などのオプションをご用意

LogAgent は、ティアック株式会社の登録商標です。

注意
※ 正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。
※ 水、湿気、湯気、油煙等の多い場所に設置しないでください。火災、感電、故障などの原因となることがあります。

※ 仕様および外観は製品改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
※ Microsoft, Windows, Windows Server, Windows XP, Windows Vista, および Windows 7 は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
※ 「UNIVERGE」は、NECの登録商標です。
※ その他、記載されている会社名、製品名、ロゴマークは各社の商標または登録商標です。

ティアック株式会社 http://www.teac.co.jp/

ボイスロギング営業課
〒206-8530 東京都多摩市落合1-47 TEL 042-356-9162 FAX 042-356-9185

大阪営業所 営業２係 〒541-0041 大阪市中央区北浜2-2-22 北浜中央ビル B1F TEL 06-4706-3906 FAX 06-6231-3082

● 技術的なお問い合わせ ボイスロギング営業課 TEL 042-356-9163 FAX 042-356-9185
受付時間 9:30~12:00/13:00~17:00（土・日・祝日を除く）

このカタログの記載内容は2012年11月現在のものです。

PRINTED IN JAPAN 1112 NH1・ISD-027 (BSC-027B)

TEAC

ネットワーク対応型 ボイスロギングシステム

LA-5000

http://www.teac.co.jp/

RoHS指令対応商品

LogAgent

大規模コールセンター
公共機関 向け
通話録音システム

コールセンターなどで全通話を録音、"サーバー"で集中管理!!

**電話対応内容の通話記録のために。
オペレーターの能力向上・教育のために。**

- 24チャンネル~9216チャンネルの大規模録音に対応
- 最大10台の同時アクセス、すばやく通話検索・再生
- アラーム通報機能でシステム停止を管理者へ通報
- RDX や BD-RE へ バックアップ管理機能
- NASを利用したサーバー障害時のデータ確保 オプション
- 録音中の通話をクライントPCからリアルタイムモニター オプション
- Windows 7 対応
- データの暗号化 オプション
- 複数のコールロガーを集中管理するコールライブラリ オプション
- 複数のコールロガーを検索可能なマルチDB オプション

通話録音システムは、様々な場所で利用されています。

- メーカー サポートセンター
- 通信販売 コールセンター
- ファイナンス関連（銀行・証券会社・保険会社）
- 交通機関（航空会社・鉄道会社・バス会社）
- 公共機関の緊急通話など（警察・消防・電力・ガス・水道）
- その他 あらゆる通話業務に

通話録音システムの導入事例

通話録音システムは、幅広い分野で通話情報の管理/電話による
取引のリスク管理やエージェントのトレーニングにお役立ていただけます。

金融関係・メーカーなどコールセンター・ヘルプデスク
► お客様からのクレーム分析

テレマーケティング・金融関係 お客様センター
► エージェントのお客様対応の向上や教育目的に

警察・消防・輸送管制など 公共機関指令センター
► 緊急通話の録音

ガス・電力・水道など お客様センター
► 運営サポート目的の通話録音

銀行・証券・保険会社など トレーディングフロア
► 取引内容の記録

コールセンター

航空管制塔

株式トレーダー

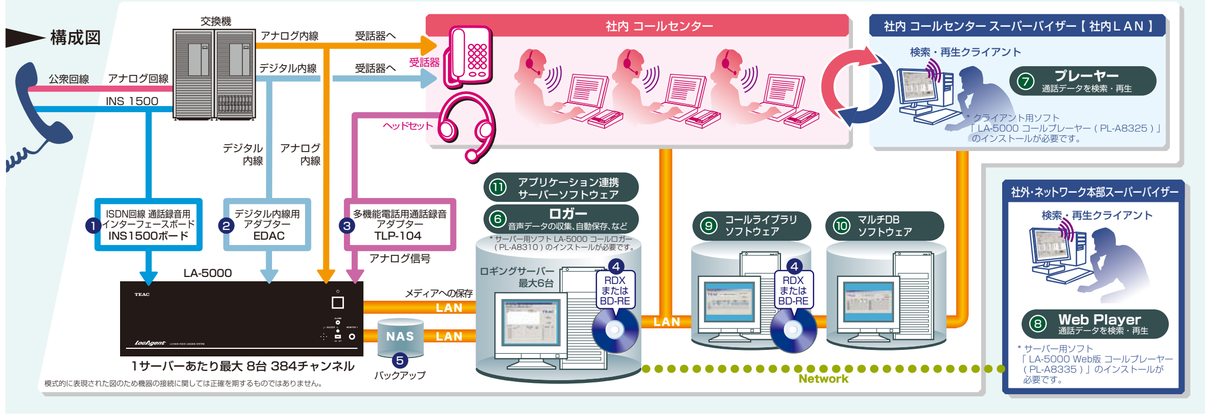
警察署・パトカー

救急車・救命救急センター

消防署・消防車

＊写真はイメージです。

構成図



ソフトウェア

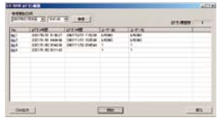
⑥ コールロガー ソフトウェア

PL-A8315

LA-5000上で一時保存されている音声データの収集、各種システムステータスのモニター、RDXやBD-REへの自動保存 など。

- 通話データを再生できるユーザーの権限をわけて登録
- 登録したユーザーのログオン・ログオフ履歴や、再生履歴、メディア交換履歴、通話履歴などのログを表示
- ログオンしているユーザーの一覧を表示可能

ユーザー登録画面


ログオン履歴画面

メディア交換履歴画面

コールロガーの通話データ暗号化するためのオプションを用意

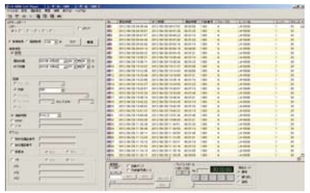
⑦ コールプレーヤー ソフトウェア

PL-A8325

ロギングサーバーにネットワーク接続されたPCで動作する再生プログラムです。ロギングサーバーのハードディスクや保存されたメディア上の通話データを検索・再生します。

- 通話単位の再生の他、同じ通話の繰り返し再生や、自動的に次の通話を再生する連続再生
- WAVファイルで通話保存

コールロガーの通話データ暗号化するためのオプションを用意



⑧ Web版 コールプレーヤー ソフトウェア

PL-A8335

Webサーバーにインストールし、ネットワーク上のPCからWebブラウザー（IE8.0以上）で、通話の検索・再生をおこないます。

- 同時アクセスに制限がなくクライアントからアクセス
- イントラネット、インターネットからアクセス

⑨ コールライブラリ ソフトウェア

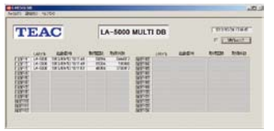
PL-A8402

コールロガーが複数ある場合に通話データを長期に集中管理できるオプション通話データを暗号化するオプションやコールライブラリ用Web版コールプレーヤーも用意

⑩ マルチDB ソフトウェア

PL-A8462

コールロガーが複数ある場合に通話データをコールロガーを意識せずマルチに検索させるDBオプション
最大24のコールロガーの通話データを１画面にて検索再生が可能



⑪ アプリケーションサーバー連携 ソフトウェア

PL-A9340

アプリケーション連携オプションクライアントモジュールDLL　PL-A9350やOAI連携オプションPL-A9480からのコマンドを受けLA-5000に対し録音制御をかけるためのオプションソフトです。

ハードウェア オプション

① ISDN回線用インターフェースボード

PRI(INS1500)用　INS1500ボード

INS1500回線に対応し、音声の出力と録音の制御を行う通話録音用インターフェースボードです。
INS1500ボードは、INSネット1500などのPRI（一次群速度インターフェース）回線の通話を、録音するためのインターフェースボードです。
PRI回線のT点に接続し、通話の発信・着信をDチャンネル（信号チャンネル）のデータで検出し、Bチャンネルの音声データ（最大23チャンネル分）を通話ファイルとして録音します。Dチャンネルの情報を元に、録音制御信号、発着信号、電話番号を取得します。

② デジタル内線用アダプター

EDAC（Expandable DAC）

設置が簡単、デジタル交換機構内側の通話録音に使用します。
アバイア社Definityやノーテルネットワーク社Meridianなどのデジタル交換機内線側における通話録音を実現します。

③ 多機能電話用 通話録音アダプター

テレホンロガーパッチ TLP-104

録音機用アナログ出力がない多機能電話、ビジネスホンからアナログ出力をとるためのアダプターです。

④ メディア保存（アーカイブ）

バックアップには RDX または BD-RE を採用。大容量のデータ保存をご提供できます。

⑤ バックアップ機能

サーバーがデータを収集できない時、NASに一時保存することができます。
一時保存されたデータはサーバー復旧後、ユーティリティソフトでサーバーに追加することができます。

NEC PBXシステム OAI連携オプション

OAI連携オプションは、NEC PBXシステムのOAI Libraryから通話の情報をいただき、通話録音装置 LA-5000の録音制御 および 呼情報の付与を行なうアプリケーションです。

UNIVERGE CERTIFIED

- OAI Libraryによる INS1500 局線側でのLA-5000通話録音開始、録音停止制御。
- OAI Libraryによる内線側でのLA-5000通話録音開始、録音停止制御。
- 呼情報の付与
  - ACD-ID（ACD環境必須）
  - 着信時　相手電話番号
  - 着信時　ダイヤルイン番号
  - 発信時　発信先相手電話番号
  - 発信時　ダイヤルイン番号
  - 発着信符号
- 録音開始条件
  - 発呼時
  - 着信時
  - 応答時

OAI アプリケーション・ACDアプリケーション